

## 2021年度通常総会報告

2021年6月19日（土）、パンセ武庫之荘にて第20回通常総会を開催しました。

今回も昨年につき、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、正会員のみなさまへ全面的に書面議決へのご協力を要請しました。その結果、正会員総数33名のうち30名の出席（うち書面議決が23名）となり、5つの議案すべてが可決承認されました。



なお、事業報告・会計報告は都市生活コミュニティセンターのウェブサイト (<http://www.toshiseikatsu.net/npo/>) にて全文を掲載しています。

### ◆役員体制

改選を行い、下記の体制となりました。50音順。(新)は新任。

理事：池田啓一、岡部眞紀子、菊田宏子、小松高志(新)、酒井一(新)、佐々木京子、寺嶋英介(新)、林佳子、山下尚子(新)

監事：石川雅可年、王隠堂政見

### ◆第20回通常総会議案

- 第1号議案 2020年度事業報告及び活動計算承認の件
- 第2号議案 2021年度事業計画及び活動予算決定の件
- 第3号議案 定款変更の件
- 第4号議案 副理事長退職慰労金支給の件
- 第5号議案 役員選任の件



### ◆2020年度報告

#### ☆コロナ禍の中での運営

感染すると重症化しやすいとされる高齢者の生活を支える事業をしている当法人（武庫之荘）事業所では見えないウイルスに感染しないため薄氷を踏むような運営を日々強いられるという厳しい状況が続きました。幸いにも当事業所全体で（7月5日時点で）、利用者、職員ともに実際の感染発生との報告は受けていませんが、今後も引き続き感染対策を徹底した運営が求められます。

#### ☆パンセ事業所が新設されて、3年が過ぎました。

特に小規模多機能型居宅介護という新しい形態の事業所は高齢者の自律的な生活を終日、総合的に支えるために柔軟な対応が可能になるものです。制度の設計自体がまだまだ模索過程とも言えますが、運営者である私たちにも様々な対応について従来とは違った努力、工夫も求められます。この間、その為の模索が続いてきたと言えます。その中から職員間での利用者の状況の共有や仕事上の連携の取り方、そして職員の介護技能の向上など、様々な課題が見えています。コロナ禍という特殊事情から職員が集まって議論、研修などを実施すること自体が困難になっていた側面もありますが、その方法を工夫し、役職員が一体となって、改善努力を継続していく必要があります。

#### ☆利用者の看取り

私たちのパンセ事業所はご本人やご家族が望む場合は看取りまで引き受けるという方針を取っています。病院ではなく自宅で最後を

## 表面からのつづき

迎えたいという希望を叶える意味でその延長と位置付けられる当事業所での看取りは意義のあることと考えています。もちろん医師の判断を踏まえてですし、訪問看護師など外部の専門家の関与も含めてですが、複数の方をご家族とともに見送りました。

### ☆毎日の食事の提供

パートナーである生活クラブ生協の食材を出来るだけ活用した手作り料理にこだわってきました。パンセ事業所で過ごしていただく際、食事を摂ることは重要な要素ですが、その満足度は決して低いものではないと自負しています。衛生面、栄養面での基礎を踏まえつつ、利用者個々の喫食能力などに合わせた食事の提供をさらに充実させていく必要があります。

### ☆ボランティア部門

当法人ではいくつかの拠点を活用した高齢者向け福祉活動を継続的に実施してきましたが、20年度はコロナ禍にあって、その多くを停止せざるを得ませんでした。この活動ではリモート方式には限界があり、コロナ禍が早く落ち着くことが期待されています。

内外の自然災害における各種の支援活動という当法人の設立に係る課題については現在の限定された職員体制の中でどう取り組むのか、現時点では情報連携の面での活動にとどまっていますが今後に向けて整理が必要です。

### ☆損益状況、事業資金、そして雇用条件

事業形態での違いはあるものの、法人全体では決して高いとは言えませんが一定の事業剰余を残せる運営を継続できています。

パンセ事業の開設にあたって必要となった事業資金についてはパートナーである生活クラブ生協都市生活によるバックアップが継続されています。そして、この間の運営状況が良好であるため、順調に借入金の返済も進んでいます。

事業損益のコントロール力の向上は引き続き重要な課題です。

## ◆2021年度計画の概要

### ☆コロナ禍の中での基本に忠実な運営

感染すると重症化しやすい高齢者の生活を支える業務を担当している私たちの事業所でワクチン接種は感染防止のために重要な手立てです。しかしそれがいつ現実のものになるのか、見通しが示されていませんでしたが、なんとか進み出したた

め当事業所でも接種の日程を組んだところですが、ところが今度はワクチンの現物が実は大きく不足しているとのことで計画が予定通り進むのか、なんととも言えない状況に陥っています（7月5日現在）。

私たちは感染対策に求められる基本に忠実に着実な運営、活動をしていくしかありません。

### ☆組織、事業所運営の力量向上へ

昨年度の介護事業所の運営の中で明らかになった私たちの力不足をしっかりとした要因分析によって一つ一つ改善して行かねばなりません。事業所の運営体制や職員の研修などいくつも課題があります。

### ☆更なるケアのための事業のあり方の検討

現在は尼崎市武庫之荘地区に事業所が集約されていますが、パートナーである生活クラブ生協の活動エリアの兵庫県下で広がりの中で求められる事業を展開することを模索できないか、そしてどんな形態の事業が求められるのかについて検討する必要があります。

### ☆当法人の今後のあり方の整理のための検討

当法人が活動を始めたのは1995年の阪神淡路大震災がきっかけです。特に高齢者に向けた介護保険事業への注力が進んできました。そして、現時点では介護保険による高齢者向けの介護事業所の運営がその活動の多くを占めるようになっていました。私たちはこの歴史経緯を踏まえつつ、今日の地域社会の実状の中でどんな活動、事業が求められるのか、どんな活動に力を入れていくのか、改めて整理していくことが求められています。



### ◆自主活動グループ

コロナ禍においてどのような活動を行うかについては各グループの自主性を尊重し、TCCとしてどのようなサポートが可能か模索します。

- ボランティアグループすまいる
- ミュージックセラピーグループ・ハーモニー
- シャンシャンの会
- プリンセスグループ

### ◆地域に必要なケアを提供する

TCCの出発点に立ち返って、地域に必要なケアを提供する実践グループの形成やその為の拠点作りに向けて、様々な実践事例も参考にし、検討を開始します。

## 介護職員募集中

小規模多機能型居宅介護パンセ武庫之荘ホーム

☎ 06-4950-5103

## ヘルパー募集中

都市生活ヘルパーステーションあしすと武庫之荘

☎ 06-6433-8487